



「54歳原則出向」 の再開が提示される！

コロナ禍を口実とした、会社による 施策の一方実施については許さない！

4月21日、関西支社との業務委員会で、会社は新幹線乗務員「54歳原則出向」を再開すると明らかにしました。出向を予定している社員は、運輸所乗務員で10名程度である事も合わせて明らかにしました。

会社の説明によると、「足元の輸送状況と中長期的視野に立って行うことにした」と述べています。出向予定日は7月以降で専任社員を除く者が対象であると説明しました。また、出向対象者に対しては約1ヶ月前には打診すると述べています。

しかしこの間、休日出勤をはじめとした新幹線輸送に貢献してきた社員に対して、コロナ禍の状況とはいえ、手のひらを返したように原則出向を命ずるには相応のやり方と配慮が求められるのではないのでしょうか？

私たち東海労は、今回の会社説明に対して解明要求の申し入れを行うと共に、「54歳原則出向」の一方的な実施については反対を訴えていきます。

東海労は安心して働ける環境と 労働条件を最優先に考えて取り組みます！！